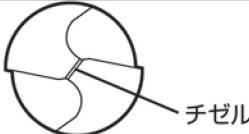
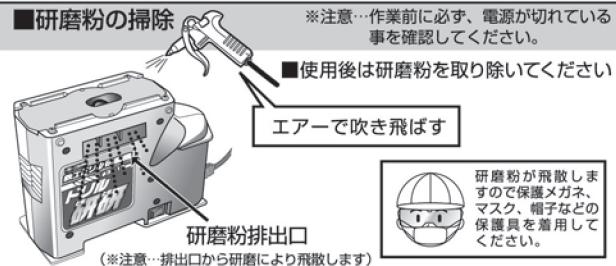


■ドリル特性について



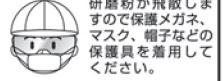
ドリル先端の平らな箇所を「チゼル」と呼び、研磨を行いドリルが短くなる事でこのチゼル面が徐々に大きくなり、穴があきにくくなります。このドリル特性を理解し、ドリルを使用する様にしてください。



■研磨粉の掃除
※注意…作業前に必ず、電源が切れている事を確認してください。

■使用後は研磨粉を取り除いてください
エアーで吹き飛ばす

研磨粉排出口
(※注意…排出口から研磨により飛散します)



■砥石の交換

※注意…作業前に必ず、電源が切れている事を確認してください。

チャック滑り板を取外す

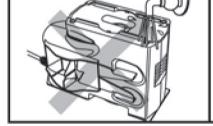
■砥石の交換目安研磨回数(約200回)

■替砥石：N-879-1 (No.20)

- ①チャック滑り板取付ネジ(4カ所)を+ドライバーで外し、チャック滑り板を取外してください
- ②六角ナット(M5)をスパナで外す
- ③砥石を取り外して交換する
- ④チャック滑り板を取付けて完了

警告 守られない場合、火災、感電死、重傷を負う恐れがありますので厳守してください。

本機には絶対に水掛けはしないでください。



水洗いや雨天時の野外での作業は絶対にしないでください。



濡れた手で電源プラグを触らないでください。



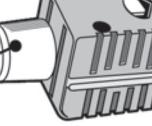
砥石の交換以外は分解・修理・改造をおこなわないでください。



作業中は保護メガネ、マスク、帽子などの保護具を着用してください。



砥石の交換やお手入れの時は電源プラグを抜いてください。



警告 ■必ずお守りください。

①本製品は弊社表示の研磨可能鉄工用ドリル以外には使用しないでください。

②本製品は精密機械ですので落下等の衝撃に十分注意してください。

③電源プラグはタコ足配線を使わずにコンセントの奥まで差し込んでください。

④使用中は研磨粉が飛散しますので必ず保護メガネ・防塵マスク・保護帽を着用してください。

⑤砥石の交換時には必ず電源プラグを抜いてください。交換時は必ず慣らし運転をしてください。

⑥使用後は本体付着の汚れを取除き直射日光が当たらない乾燥した涼しい場所に保管してください。

⑦使用後はお子様の手の届かない場所に保管してください。

アフターサービス

①保証書に必ずお買い上げ日と販売店印を記入していただき大切に保管してください。

②保証期間は1年間です。保証内容、その他詳細は保証書をご覧ください。

③保証期間をすぎた修理については弊社お問い合わせください。

④保証期間の内容、アフターサービスなどの内容にご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店、または弊社までお問い合わせください。

⑤製造Noは本体裏面をご確認ください。



取扱説明書

N-879

ドリル研研

鉄工ドリル研磨機

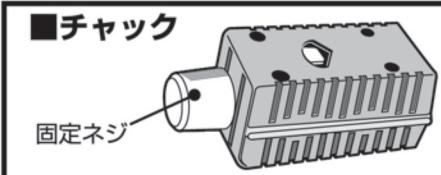
(超硬ドリル・コンクリートドリルは研磨不可)

このたびは「ドリル研研」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書を熟読の上ご使用ください。本書に記載以外の使い方をされると大変危険です（要保管）

各部の名称

■チャック



モーター仕様	
※安全の為、モーターは80度付近で停止致します。	
モーター定格電圧	:AC100V
モーター定格消費電流	:0.92A
モーター定格消費電力	:95W
モーター定格周波数	:50/60Hz
モーター無負荷回転数	:18500min ⁻¹
モーター定格時間	:15分

■研磨機本体
(モーター・砥石内蔵)本体寸法:175×130×85mm 本体重量:980g

チャック滑り板
ドリル研磨口

設定爪

チャック挿入口
電源コード
(長さ:1.8m)
刃先設定器
(本体一体型)

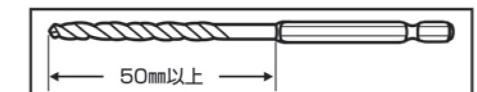
■研磨機本体設定器面側

仕様

■梱包内容（研磨機本体・チャック・取扱説明書）

■研磨可能サイズ

- ストレート軸:3mm~13mm
- 六角軸:3mm~13mm (但し、ドリル長:50mm以上必要)



■砥石 (CBN砥石 #150)

■刃先研磨角度: 118度

■逃げ角度: 6度

■1回の研磨量: 0.3~0.4mm
(※シンニング加工研磨は不可)

■研磨可能ドリルの種類

- ハイス (HSS) ドリル
- チタンコーティングハイスドリル
- コバルトハイスドリル

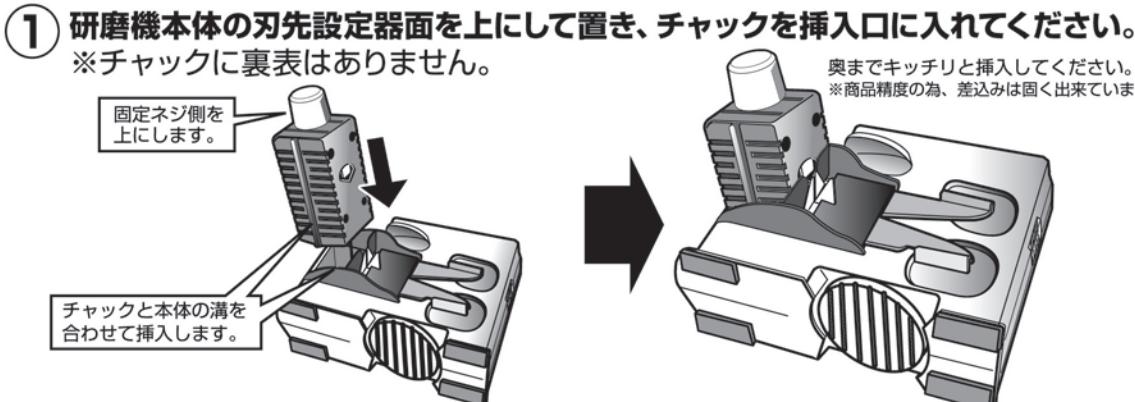
※超硬ドリル・コンクリートドリルは研磨できません。



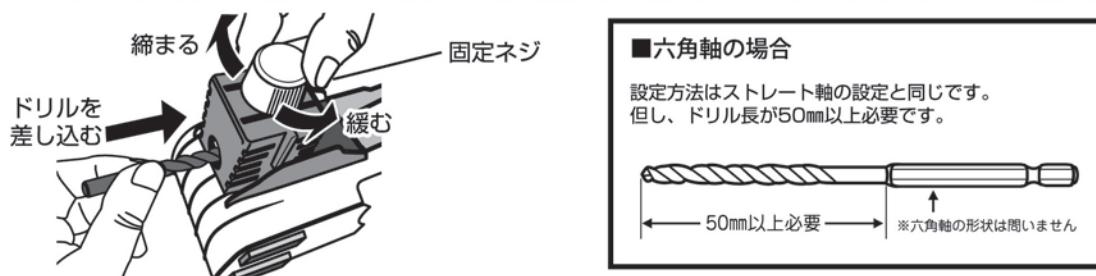
ニシガキ工業株式会社

〒673-0404 兵庫県三木市大村500
TEL (0794) 82-1000 FAX (0794) 82-4844

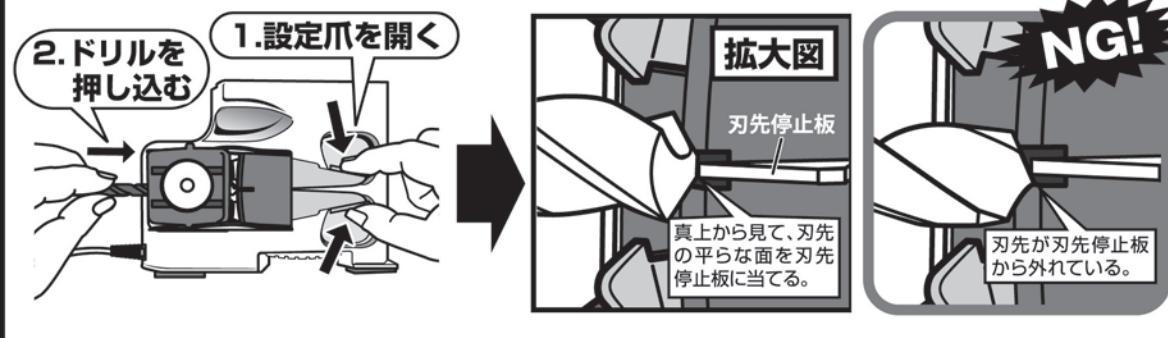
■刃先設定を行う（ストレート軸・六角軸 同方法）



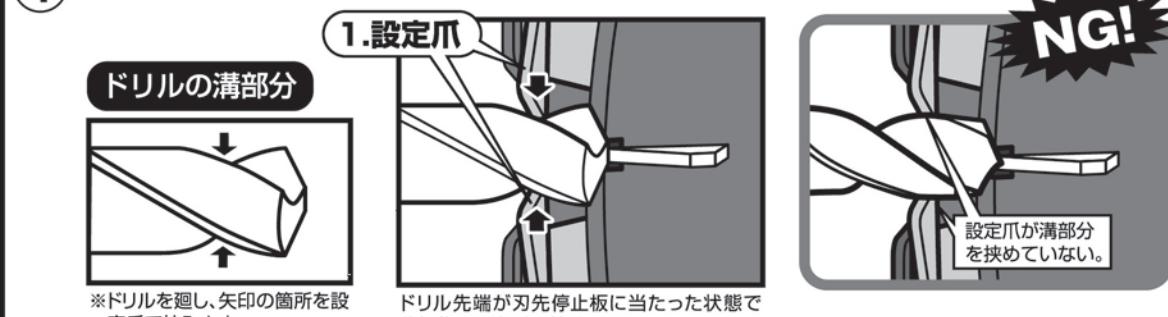
② チャックの固定ねじを緩めてドリルを差し込み、ドリルが軽く動く程度（グラグラせずに真っ直ぐ前後に動く程度）に固定ねじを締めてください。（仮締め）



③ 設定爪を開き、ドリル先端が刃先停止板に当たるまで押し込んでください。



④ ドリルを廻し、設定爪を閉じてドリルの溝部分を挟んでください。



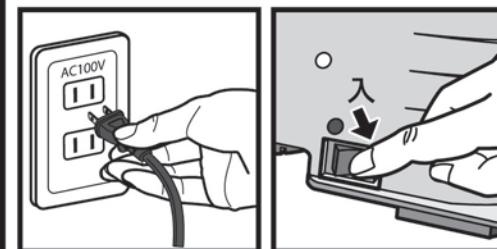
確認！ 溝部分をキッチリ挟めた状態になると、ドリルの軸が固定されドリルを廻せなくなります。
この状態を確認し、⑤項へ。

⑤ チャックの固定ねじを強く締め（本締め）、設定爪を開き、本体を押さえながらチャックを挿入口から引き抜いてください。

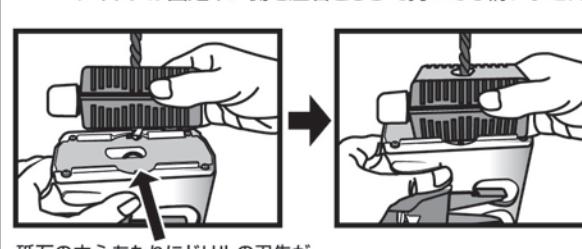


■研磨する

① 研磨機本体を立て、電源を入れスイッチを「入」にしてください。



② ドリルの刃先を下にして、チャックをドリル研磨口の上に置いてください。
※チャックは固定ねじ側を左右どちらで持つても構いません。



**③ チャックを左に動かし、当たる位置まで軽く押付けて研磨してください。
その後チャックを反転させて、反対側も同じ要領で研磨してください。**



■注意

1. 研磨粉が飛散しますので、動作中は研磨粉排出口を塞いだり 手で触れたりしないでください。
2. 手研ぎによる変形したドリルは1回で修正できません。
(1回の研磨量は0.3mm~0.4mmです)
1回の研磨ごとに設定からやり直し、研磨を繰り返してください。

④ 完了しましたら電源スイッチを「切」にしてください。

